



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 臨床検査科 小芦由奈

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床検査科 小芦由奈

心臓超音波検査を受けた方を対象とした大動脈弁閉鎖不全症の 重症度評価に関する研究

1.研究の対象

満 30 歳以上で 2021 年 6 月～2023 年 8 月の間に心臓超音波検査を受け、大動脈弁閉鎖不全症と診断された方

2.研究の目的・方法

大動脈弁閉鎖不全症の評価は、心臓超音波検査による下行大動脈の血流波形で経過観察をおこないます。しかし、動脈硬化があると血流波形での判定が難しくなります。どの程度の動脈硬化があると評価に血流波形を使用して良いかの明確な基準がない状態です。

本研究は、動脈硬化の指標となる ABI（足関節上腕血圧比）、CT などの検査と超音波検査での血流波形を比較検討し、どの程度の動脈硬化で下行大動脈の波形が使用できなくなるのかを明らかにすることを目的としています。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025 年 3 月までの予定です。該当データの利用開始は、2023 年 10 月 20 日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 心臓超音波検査データ、血液検査データ、ABI（足関節上腕血圧比）計測値、血圧値、透析の有無、頸動脈超音波検査データ、胸部 CT、年齢、性別、身長、体重、体表面積 等